

お元気ですか

つかじさちの

メール便

第1016号



日本共産党高知県議会活動報告コーナー
2021年12月26日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

「忙しすぎる」実態の改善に、効果なし

教職員変形労働やめよ

高知県議会 米田氏、条例化反対

日本共産党の米田穂高知県議は15日、県議会一般質問に立ち、教育職員の変形労働時間制、新型コロナウイルス対策の問題などを取り上げました。米田氏は教育職員の「変形労働時間制について、12月県議会トピック」で、「時期尚早であり、条例化は見送るべきだ」と質問。伊藤博明教育長は「休日を含めて取得することで教職員がリフレッシュする時間を確保するものだ」と条例化の意向を強弁。米田氏は再質問で「8時間労働という人類がかちとってきた大原則からいえば」

大きな逸脱だ」「一番大事なものは8時間労働を最大限守る。そして、世界で最も多忙な教職員の働き方を根本から改革することが一番のリフレッシュの道だ」と力説しました。新型コロナウイルス対策で米田氏は、心身ともに健康で人間らしい働き方、基本的に残業なしで対応できる医師数の確保などを提起し、第5波を教訓に、早期に治療し、重症化を防ぎ、医療資源が逼迫しない取り組みの現状と課題を質問。浜田省司知事は「第5波の経験から、病床や宿泊療養施設の拡充に加え、入退院調整の迅速化や自宅療養者のさらなる不安軽減などが課題だ」と答えました。

全国都道府県議会議長会

自治功労賞を受賞しました



毎年全国議長会が行っている表彰です。今年、高知県議会では概10年のぶが、30年以上は1名で、奥はまん中に座っている私です。初当選の時は、県政にアツク問題や子どもの医療費助成など提起。今では当り前と切り拓いてきました。支援に心から感謝申し上げます。

なるがも日記

No. 1014

朝倉事務所前での今年最後の朝の議会報告



今年最後のニュースとなりました。おかげ様でこの一年も元気に仕事をさせていただき、愛読者にも心から感謝申し上げます。

最終号恒例の我が家の3大ニュース、第3位 濃厚接触者として2週間の自宅待機も私が経験する。第2位 孫のつたらんがポスターを指さして「パーパー、パー」と教えてくれる。第1位 は、かまかも日記が100号を迎える。という感じですが、みなさんもお体に気をつけて、長い年をお迎え下さい。